



全妊ネット・沖縄県助産師会・日本財団共催



全国妊娠 SOS ネットワーク

妊娠 SOS 相談対応パッケージ研修：基礎編

子ども虐待、虐待死の背景のひとつに思いがけない妊娠があります。

思いがけない妊娠の相談内容には、医療面だけでなく貧困や家族崩壊による孤独、子どもの養育が不可能など、社会福祉、児童福祉の知識を要するものが多く、相談員に新たな知識や他職種、多機関連携を必要とします。

今回のセミナーでは、沖縄県内の望まない妊娠・児童虐待に関する専門職の皆さまとご一緒に学び、連携のスタートになれたらと考え企画致しました。

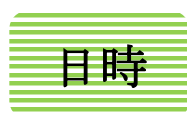
〈講師〉

佐藤拓代（大阪府立母子保健総合医療センター母子保健情報センター長、医師）

松岡典子（MC サポートセンターみくみえ代表、CAPNA 理事、助産師）

赤尾さく美（一般社団法人「ア・ア・ア」理事、日本財団特別養子縁組事業企画コーディネーター、助産師）

当真郁子（那覇市母子生活支援センターさくら施設長）



日時

2016/10/23（日） 9：30～16：30
定員 50 名 （受付 9：00～）



会場

（社）沖縄県助産師会母子未来センター3F ホール
（沖縄市中央 4 丁目 15-12）電話 938-1103



参加費

3,000 円（弁当付）



内容

1. 思いがけない妊娠に悩む女性への専門的対応、
体制作り：妊娠相談の責務と質、妊娠 SOS の現状
2. 相談する女性の抱える背景と課題、支援
3. 子どもの福祉：特別養子縁組と里親制度
4. 母子生活支援施設の役割と可能性

〈申し込み〉

電話：098-938-1103（9時～18時 日曜・祝日を除く）

メール：bosimirai@ivy.ocn.ne.jp

※研修番号・研修会名・受講者名・所属・職種・連絡先を明記

振込先：ゆうちょ銀行 □座記号 01750-9 □座番号 128491

□座名 沖縄県助産師会